

# 耐水化だけじゃもったいない!!

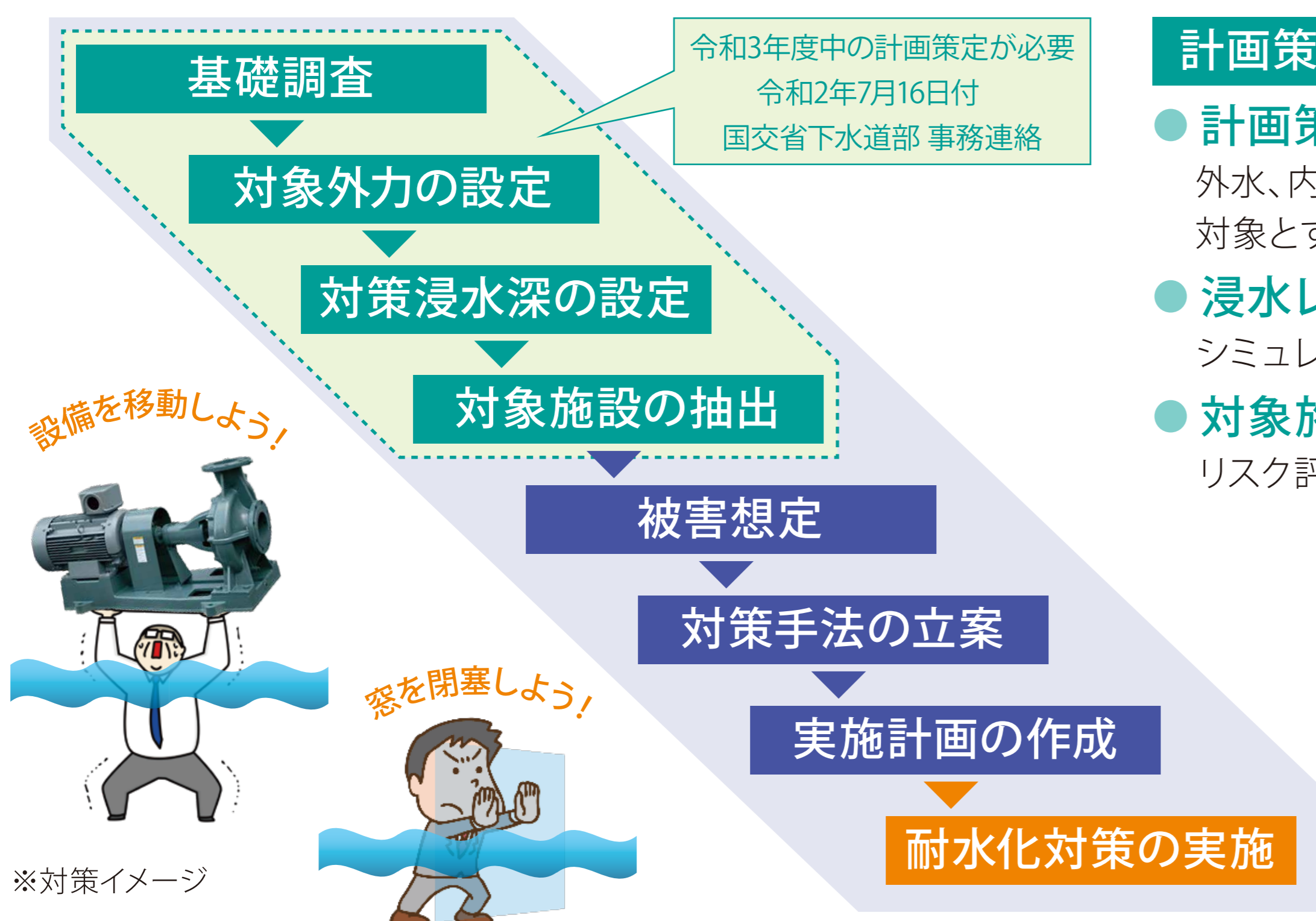
耐水化とともに描く下水道事業の未来

## なぜ耐水化計画を作成するの?

近年、気候変動の影響から、平成30年7月豪雨や令和2年7月豪雨等の異常降雨が引き起こされ、河川の氾濫等による大規模な浸水被害が発生しました。下水道施設も被災し、揚水機能や処理機能等の停止を余儀なくされました。加えて、被災後の復旧に時間を要することや復旧のためのリソース確保が困難になるおそれがあることから、耐水化計画の策定が急務となります。



## どのように耐水化計画を作成するの?



### 計画策定のポイント

- 計画策定のポイント  
外水、内水、津波、高潮など浸水リスクは様々であり、対象とする外力を選定する。
- 浸水レベルは?  
シミュレーションデータ (GIS) を入手・分析し、浸水レベルを設定する。
- 対象施設はどうする?  
リスク評価を実施し、対象施設を抽出し、対策順位を設定する。

耐水化ってどうやれば...?



### 耐水化の効率的な実施には?

- 適切な対策手法を立案するポイントは?  
調査・計画から設計まで各工種 (土木、建築、建築設備、機械、電気) の垣根を超えた連携で適切な対策を立案します!
- 実施計画作成のポイントは?  
関連計画のスケジュールを考慮した耐水化計画を作成することで効率的な事業実施スケジュールを提案します!

## 効率的に対策できるかな?

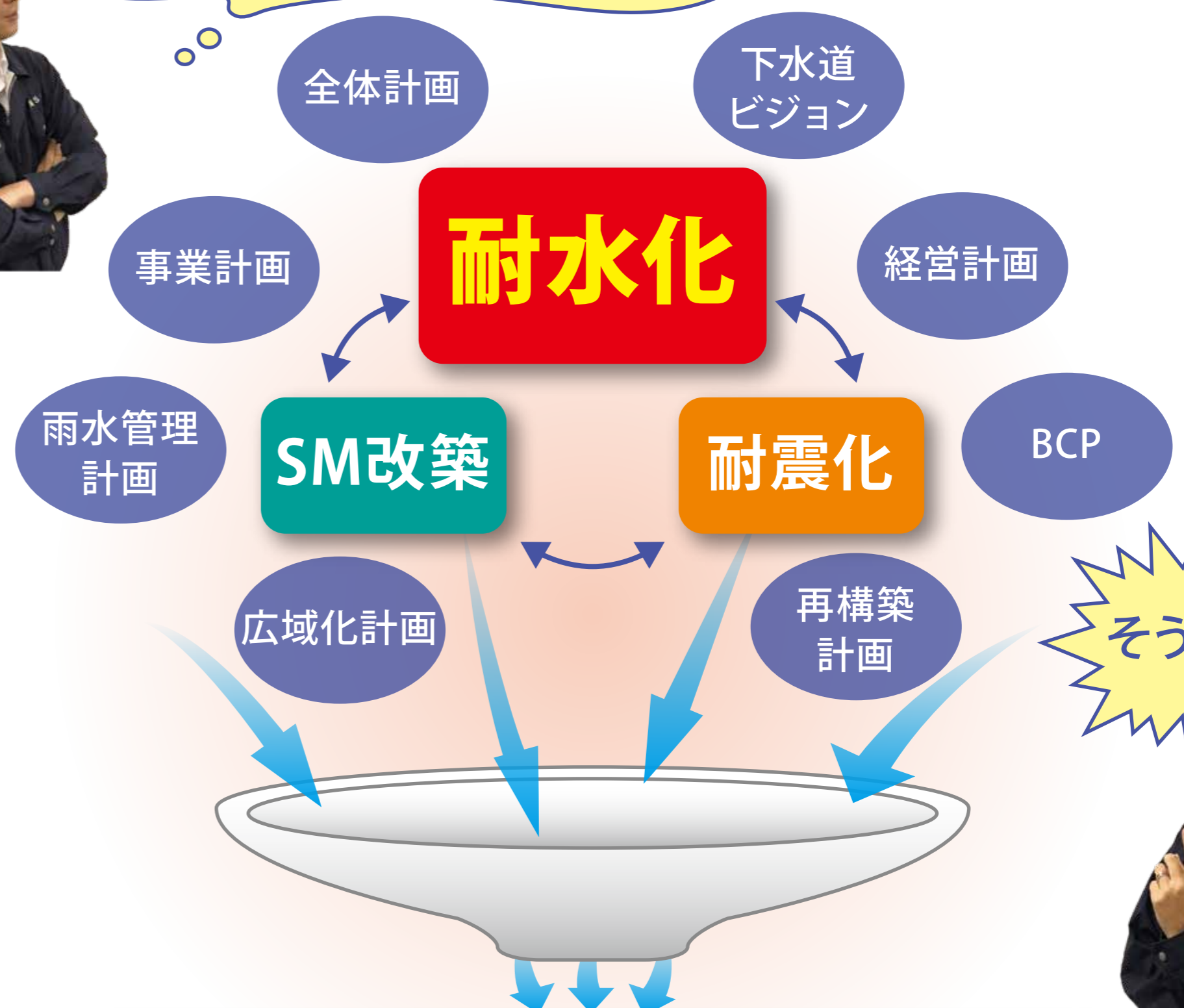
効率的に事業を進めるためには、耐水化のみならず、耐震化計画、ストックマネジメント計画との調整が必要になります。

さらに、ハード対策のみならず、ソフト対策も必要になります。

下水道事業を進めていく中で、事業計画や統廃合計画等の上位計画を整理し、関連計画を一体としたロードマップを作成することが、効率的な事業実施に必要です。

以上のことから我々日水コンは、耐水化対策の実現に向けた下水道事業のオーダーメイドプランを提案します。

他との調整がたくさんあるし...



オーダーメイドで最適化計画をご提案します。



効率的な下水道事業の実現へ!



私たちにお任せください!



ミズカラ守ろう!